

函 教 ス  
令和6年7月9日

報道機関各位

函館市教育委員会生涯学習部  
スポーツ振興課長

寄附採納にかかる受贈式の取材について（依頼）

このことについて、下記のとおり開催しますので、取材報道方よろしくお願ひいたします。

記

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | 日 時   | 令和6年7月17日（水）午後2時   |
| 2 | 場 所   | 千代台公園陸上競技場（千代台町22番24号）   |
| 3 | 寄 附 者 | 田口純子基金（代表 佐竹 聡）  |
| 4 | 寄附物品  | フレキハードル 70台<br>ハードルキャリア 4台   |
| 5 | 寄贈場所  | 千代台公園陸上競技場   |
| 6 | 趣 旨   | 基金の名称にもなっている故田口純子氏は、長年にわたり道南陸上競技協会理事や少年少女陸上教室コーチを歴任し、道南地域の青少年の陸上競技力向上に努め、多くの優勝・入賞者を輩出させるなど優れた指導実績を上げたとして、平成18年度に市スポーツ賞を受賞している。 |

自身もハードルの選手でもあり、2020東京オリンピックに出場した金井選手（110m障害）と城山選手（走り幅跳び）は教え子でもある。

本基金は、陸上競技における様々な支援を行っている中、このたび、競技種目にかかわらず練習に広く使用されるフレキハードルが陸上競技場に常備されておらず、児童生徒等の競技者が都度持参して使用していることから、青少年の陸上競技力向上および児童生徒等の負担を軽減することを目的に、フレキハードルとその保管運搬用の台車の寄附の申し出があったものである。

函館市教育委員会生涯学習部スポーツ振興課  
塚本 21-3475